

## 1 21年度保護者による学校評価について

- (1) 概ね75%程度の保護者が、学校に対する評価は良いと回答している。
- (2) 20年度とグラフの傾向では大きな差はないが、全項目に「わからない」と回答している保護者が20年度より多い。このことより、学校のことについて子供と話をしていない保護者が増えたのではないかと予測される。このことは、「授業」についての項目（14番から17番）に、はっきり「そう思う」とかはっきり「そう思わない」と回答できなかった保護者が多かったことからそのように予測される。

## 2 21年度生徒による学校評価について

- (1) 概ね50～60%程度の生徒が、学校に対する評価はだいたい良いと回答しているが、20年度より少し減少している。ただし、良くないという評価はわずかであるが、減少した。
- (2) 項目1「入学して良くなかった」は、20年度より少し減少している。
- (3) 交通安全の面での項目20「吹上高校生のマナーはよいか」で、25%の生徒が悪いと答えており、また25%の生徒が項目22「私は制限速度を守っている」で「いいえ」と答えているところを見ると、25%の生徒が運転マナーが悪いと思われる。今後は、事故防止のため制限速度厳守を励行させる必要がある。

## 3 21年度職員による学校評価について

- (1) 全項目に概ね80%程度良好であると回答しているが、だいたいそう思うというあいまいな回答が保護者や生徒よりも目立つ。職員本人についての質問であるので、できるだけはっきり「そう思う」と回答できたとき初めて、職員ひいては学校の飛躍が期待できるのではないかと思われる。
- (2) 「授業」についての項目14番から17番について、自分は努力しているとほぼ80%程度が回答しているが、保護者での回答は60%程度、生徒で65%程度であり、職員対保護者・生徒での認識に隔たりがある。